

## 佐賀県景気動向指数

令和7年7月30日  
政策部統計分析課

### 1 令和7年7月の動向

- ◆ 先行指数 **25.0%** …… 4か月振りに50%を下回った。
- ◆ 一致指数 **14.3%** …… 2か月連続で50%を下回った。
- ◆ 遅行指数 **50.0%** …… 3か月振りに50%を上回った後、50%になった。

#### 〈個別指標の動向〉

|                                                              | ＋ となった指標                       |                         | － となった指標                                                                                   |                                                    | 保ち合い(O) |  |
|--------------------------------------------------------------|--------------------------------|-------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|---------|--|
| <b>《先行系列》</b><br><br>採用系列数 8<br>拡張系列数 2.0<br><b>指 数 25.0</b> | 鉱工業生産指数（生産財）<br>新設住宅着工戸数       | 3か月連続<br>4か月振り          | 所定外労働時間数<br>新規求人数<br>乗用車新車登録台数<br>鉱工業在庫率（生産財・逆）<br>企業倒産件数(逆)<br>銀行貸出残高(☆)                  | 4か月振り<br>3か月連続<br>4か月振り<br>2か月連続<br>2か月連続<br>5か月振り |         |  |
| <b>《一致系列》</b><br><br>採用系列数 7<br>拡張系列数 1.0<br><b>指 数 14.3</b> | 就職率                            | 2か月振り                   | 有効求人倍率(就業地別)<br>鉱工業生産指数（総合）<br>鉱工業出荷指数（総合）<br>大型店売上高(☆)<br>着工建築物床面積(産業用)<br>輸入総額(唐津港＋伊万里港) | 6か月連続<br>3か月振り<br>4か月振り<br>3か月連続<br>4か月振り<br>4か月連続 |         |  |
| <b>《遅行系列》</b><br><br>採用系列数 6<br>拡張系列数 3.0<br><b>指 数 50.0</b> | 常用雇用指数<br>鉱工業在庫指数（総合）<br>銀行預貸率 | 4か月振り<br>2か月連続<br>2か月連続 | 雇用保険受給実人員(逆)<br>陶磁器生産重量(☆)<br>消費者物価指数(☆)                                                   | 2か月連続<br>3か月振り<br>8か月振り                            |         |  |

(逆)は逆サイクルを示す。

(☆)は対前年同月比で、その他はセンサス局法により季節調整を行っている。

- (注)・センサス局法X-12-ARIMAで季節調整をしている指標についてはデータを追加するたびに季節調整要因が変更されるため、  
 遡及して数値が変わり変化方向が変わることがあります。
- ・鉱工業指数など一部の指標は補正を行うことから、同様に遡及して数値が変わることがあります。
  - ・有効求人倍率は、平成17年1月までは「受理地別値」を使用し、平成17年2月以降は「就業地別値」を使用しています（就業地別値は、平成17年2月分からデータが公表されているため）。また、毎年1月分公表時に新季節指数に改定されることから、  
 遡及して数値が変わり変化方向が変わることがあります。
  - ・令和4年10月分まで先行系列の指標に用いていた「不渡手形金額」及び「手形交換金額」は、令和4年11月の電子交換所への移行に伴いデータの公表がなくなったため、令和4年11月分から、これらを除外した指標により先行指数を算出しています。  
 なお、遡及して全期間を再計算しているため、これ以前の公表値とは数値等が異なります。
  - ・令和6年2月分公表から、「鉱工業（生産・出荷・在庫）指数」の基準年更新により、全期間で遡及して数値を変えているため、  
 全系列（先行・一致・遅行）において、変化方向が一部変わっています。
  - ・参考値として掲載しているCI一致指数について、令和7年1月分公表から計算基準を更新したため、全期間で遡及して  
 数値を変えています。
  - ・令和7年4月分公表から、「陶磁器生産重量」の季節調整をセンサス局法X-12-ARIMAから対前年同月比に変更し、  
 全期間で遡及して数値を変えているため、変化方向が一部変わっています。